

山梨の皆さまと共に…

# VENTFORET KOFU HOME TOWN REPORT 2016



# CLUB MESSAGE

Jリーグは「百年構想」を掲げています。プロサッカークラブはタイトルを目指すだけでなく、ホームタウンをスポーツで豊かにする役目を担っています。

ヴァンフォーレ甲府は山梨県全27市町村がホームタウンであり、「ホームタウンの生活に深く根ざした、地域に新しい喜びをもたらすクラブ」を理念に、活動をしています。

地域交流活動では、地域の病院や施設の訪問、サッカー教室、大学との提携、小学校や幼稚園、保育園の巡回、地域イベントへの参加、国際交流、介護予防事業、エコ活動など…様々な活動を率先して行い、子どもたちの夢や希望、そして山梨県の更なる発展に貢献できるよう活動しております。こうした地域交流活動は年々増え、今では、チームのマスコットやアカデミーの活動も含めると年300回を超えるようになりました。Jリーグが毎年実施する「Jリーグ観戦者調査」のなかで「どうして観戦に来ましたか?」という質問に対して「チームが地域に貢献しているから」と答えた人はJ1・J2全チームの中で5年連続トップにもなりました。

またホームゲームでは、2週間に1回、地域の人たちがスタジアムに集まってチームを応援することによって一体感や郷土への愛着が生まれます。試合以外にも様々なイベントを展開し、来場者に楽しんでいただき、地域や家庭での会話がはずむようなコミュニティ作りができればと考えています。

Jクラブの価値とは何か。私たちは「地域に幸福をもたらす存在としての価値」ではないかと考えています。これからも地方都市の強みを活かした魅力ある個性的なクラブを作り、山梨の誇り、地域のシンボルとなれるよう邁進し、ヴァンフォーレ甲府を地域の重要無形文化財にしたいと考えています。

株式会社ヴァンフォーレ山梨スポーツクラブ

## 概要

## VENTFORET OUTLINE

法人名	株式会社ヴァンフォーレ山梨スポーツクラブ
事業内容	①サッカークラブの運営 ②サッカー試合の開催、運営 ③その他クラブ運営に関する一切の業務 ④旅行業代理店
発足	1965年(甲府第一高OBを中心に甲府サッカークラブとして)
設立	1997年2月7日
資本金	3億6,700万円
株主	山日YBSグループ…9,000万円(24.5%) 山梨県…8,000万円(21.8%) 甲府市…4,000万円(10.9%) 韮崎市…2,000万円(5.4%) その他企業・団体…80企業 個人…267人
代表	代表取締役社長 奥水 順雄



### チーム名の由来

「VENT(風)」「FORET(林)」というフランス語の組み合わせで「風のように疾く、ときには林のように静かに…」で知られる戦国時代の武将、武田信玄の旗印「風林火山」に基づきます。



### エンブレム

チームカラーの青を基調にデザイン。山梨の豊かな自然の象徴として県花「フジザクラ」を上部に配し、ヴァン(風)フォーレ(林)のチーム名の由来である武田信玄の家紋・武田菱と、山梨の特産品であるぶどうをイメージしたワインレッドで表現。中央の「VFK」は、ヴァンフォーレ甲府の略語であるとともに「Vital Fighting Knights(生き生きと戦う気品ある勇士たち)」を意味します。

### ヴァンフォーレ甲府クラブマスコット



### ヴァンくん

山梨特有の日本犬で、国の天然記念物でもある「甲斐犬」がモチーフ。みんなから親しみやすく、覚えやすい名前であること、サポーターのみなさんからの応募数が一番多かったこと、そして「ヴァンフォーレ甲府」の頭の部分を取って命名されました。

### フォーレちゃん

ヴァンくんと同じ「甲斐犬」をモチーフにしており、ピアノが得意な女の子です。山梨の名物である、ぶどうの葉をイメージした前髪が特徴です。ヴァンくんと一緒にチームを盛り上げます。



## クラブの歴史



### 1965 (S40)

甲府第一高OBによる鶴城クラブを母体として、日本サッカーリーグ(JSL)を目指す甲府サッカークラブが結成。

### 1967 (S42)

甲府サッカークラブとして関東リーグ入りを果たす。初年度は8チーム中4位と健闘。

### 1972 (S47)

第1回日本リーグ(2部)に参戦する。読売SCなど10クラブが参戦。

### 1993 (H05)

Jリーグ誕生・日本リーグ入れ替え戦で日本電装に2-1で勝利しリーグ残留を決める。

### 2005 (H17)

J1・J2入れ替え戦で、柏レイソルに2連勝し悲願のJ1昇格を決める。ホームタウンを甲府市、韮崎市を中心とする全市町村に変更する。



### 2007 (H19)

Jリーグ・ディビジョン1で17位となりJ2降格となる。

### 2010 (H22)

Jリーグ・ディビジョン2で2位となり2度目のJ1昇格。

### 2011 (H23)

J1定着を目指し、2度目のJ1へ挑むも、1年でのJ2降格となる。

# すべては、山梨の皆さま(ホームタウン)と共に。

山梨県全市町村が、ヴァンフォーレ甲府のホームタウンです！

HOME TOWN



③ 韮崎中央公園クラブハウス

② 韮崎市【コーチ派遣】



① 八田河川敷グラウンド  
【アカデミー拠点】



① 八田サッカー学校



④ ヴァンフォーレ八ヶ岳  
【業務提携クラブ】



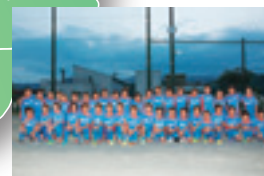
⑤ 緑が丘サッカー学校



⑥ 選手寮



⑦ キャンメリアサッカー学校  
【コーチ派遣】



⑨ 山梨市サッカー学校



⑩ 三ツ峠サッカー学校

⑪ 富士吉田市【コーチ派遣】



⑧ 小瀬サッカー学校



石原克哉	選手	韮崎市出身
若杉好輝	選手	山梨市出身
朝比奈茂	アスレティックトレーナー	富士河口湖町出身
鶴田好樹	主務	山梨市出身
佐藤秀樹	副務	甲府市出身
保坂不二夫	アカデミーディレクター(U-18監督)	韮崎市出身
小佐野一輝	アカデミーサブディレクター	富士吉田市出身
大柴克友	U-18監督	北杜市出身

山下大輝	U-18コーチ	甲斐市出身
坂本武久	U-18GKコーチ	甲府市出身
堀井岳也	U-15コーチ	昭和町出身
小澤亮介	U-15コーチ	韮崎市出身
平井成仁	アカデミーコーチ	甲府市出身
土橋優強	アカデミーコーチ	中央市出身
石川龍	アカデミーコーチ	韮崎市出身
仲田建二	アカデミー(山梨学院大学コーチ)	北杜市出身

ヴァンフォーレ甲府は、2005年7月よりホームタウン編成を「山梨県甲府市、韮崎市を中心とする13市町村」から「山梨県甲府市、韮崎市を中心とする全市町村」に広域化しました。

ホームタウンである市町村の皆様にとって「おらが町のクラブ」として自信を持って誇れる存在となれるよう、さらなる絆を深め、いつまでも共に歩んでいく決意です。

ヴァンフォーレ甲府ホームタウン全27市町村の皆様、共に戦い、共に喜びましょう！

## VENTFORET HISTORY

**1995** (H07)

チーム名を「ヴァンフォーレ甲府」に改称する。

**1997** (H09)

株式会社ヴァンフォーレ山梨スポーツクラブを設立する。

**1999** (H11)

J1リーグ・ディビジョン2に参戦するも最下位でシーズンを終了。

**2000** (H12)

19連敗を含む26試合未勝利を記録するなど、2年連続最下位に終わり12月に存続の危機に直面。

**2001** (H13)

1月主要株主のテコ入れて海野社長(現会長)らが会社再建に着手。

**2012** (H24)

1年でのJ1復帰と24戦連続無敗でのJ2リーグ優勝を果たす。



**2014** (H26)

クラブ初の2年連続J1残留を目標に熾烈な残留争いを終盤まで演じ、2013年は15位、2014年は13位でフィニッシュ。

**2015** (H27)

樋口新監督体制で臨むもシーズン序盤に低迷し、退任。佐久間GMが監督に就任後、奇跡のV字回復を見せクラブ初の3年連続J1残留を果たす。

**2016** (H28)

J1リーグ開幕戦で初勝利し、首位スタートも、1stステージでチーム内得点王が移籍するなど苦境に。最後は「総力」で残留をつかみとる。

# ホームタウンサンクスデー

HOME TOWN THANKS DAY

ホームゲームでは、試合ごとに担当市町村を決め、ホームタウンサンクスデーを開催しております。

サンクスデーでは、住民の方をご招待したり、地域の伝統芸能をご披露いただく場を提供しています。ボールパーソン、フェアプレーフラッグ、エスコートキッズなど試合に関わる運営スタッフやイベントには、地元の子どもたちにご参加いただきます。また、場外ではPRブースの出店や、試合のキックオフ直前に特産品の贈呈セレモニーを行うなど、様々な方法で地域の魅力を伝えています。

試合会場では毎試合  
全市町村旗を掲揚しています。

## エスコートキッズ



地元の園児や小学生が、選手と手をつないで入場します。キックオフ直前の緊迫したスタジアムの雰囲気を感じていただき、最後に記念撮影もします。

## 特産品の贈呈



キックオフ直前に両チームへ市町村の特産品を贈呈します。また、ビジターサポーターへも、特産品のプレゼントや観光パンフレットを配布してPRします。

## フェアプレーフラッグ



地元の小学生が、フェアプレーの大切さをアピールするために、「フェアプレーフラッグ」を掲げ、試合前に入場します。

## PRブース



場外のヴァンフォーレパークにブースを出店し、地元特産品の販売や観光PRを行います。

## ボールパーソン



地元の中学生がプロの試合を間近で見ながら、スムーズな試合運営のお手伝いをします。

## 応援パフォーマンス



大勢のサポーターの前で、古くから伝わる郷土の伝統芸能やダンスなど幅広い応援パフォーマンスが披露されます。

## ご当地マスコット来場



地元をPRするマスコットや、対戦チームのマスコットが来場し、多くの来場者へPRするとともに、試合会場を盛り上げています。

## 特産品サンプリング



ビジターサポーターを中心に各ホームタウンの特産品などをプレゼントし、再び山梨県に観光に来て頂けるようにPRを行います。

## 様々なサポート…

VARIOUS SUPPORT

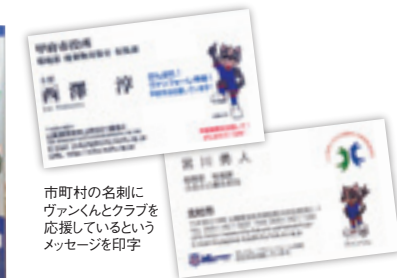


韭崎駅前

全27市町村による  
市町村旗の掲揚に  
参加した担当者一同



甲府市役所案内板



市町村の名刺に  
ヴァンくんとクラブを  
応援しているという  
メッセージを印字

ヴァンフォーレ甲府  
応援支援自販機の設置





「ヴァンタス実育山梨」は、ヴァンフォーレ甲府が取り組む食育・体育・知育・徳育の活動を総称して名付けたプログラムです。

この活動は、ヴァンフォーレ甲府オフィシャルスポンサー企業や各ホームタウンとの間で教育的な観点を意識して展開するものであり、地域や家族の絆づくり、また、実りある人を育み「つよく いきる」子どもを育て、「やさしく くらす」ことのできる山梨県の地域活性化に寄与することを目的として活動しております。

### 小学校巡回スポーツ教室



小学校の体育の授業を対象とした巡回スポーツ教室では、「スポーツの楽しさ」や「スポーツによる教育的側面」などを十分に意識した活動です。

ヴァンフォーレ甲府の専属コーチが小学校の授業で講師を務めスポーツの楽しさや生涯にわたって身体を動かすことの素地を養います。また集団で活動する中で「思いやり、協調、尊重」などの大切さを伝えています。

#### 2016年 巡回校一覧

No.	学校名	人数	No.	学校名	人数	No.	学校名	人数
1	甲府市立新田小学校	46	11	笛吹市立境川小学校	25	21	南アルプス市若草小学校	96
2	甲府市立甲運小学校	48	12	甲斐市立双葉東小学校	339	22	南アルプス市若草南小学校	60
3	大月市立七保小学校	45	13	甲斐市立双葉東小学校	338	23	南アルプス市豊小学校	55
4	甲府市立山城小学校	162	14	甲斐市立数島南小学校	247	24	南アルプス市立白根東小学校	62
5	都留市禾生第一小学校①	110	15	甲斐市立数島南小学校	196	25	甲斐市立数島小学校	75
6	都留市禾生第一小学校②	128	16	甲斐市立竜王東小学校	131	26	笛吹市立春日屋小学校	57
7	笛吹市立御坂東小学校	61	17	甲斐市立竜王東小学校	149	27	大月市立鳥沢小学校	21
8	笛吹市立一宮北小学校	23	18	甲斐市数島北小学校	106	28	南アルプス市白根源小	115
9	都留市旭小学校	34	19	甲斐市数島北小学校	115	29	大月市立猿橋小学校①	149
10	都留市東桂小学校	67	20	西桂町立西桂小学校	149	30	大月市立猿橋小学校②	155

全30回 合計3,364人

### 介護予防事業



地域の人たちが、介護を必要としない健康なお年寄りになっていただくため、各会場で運動し、健康づくりや仲間づくりを推進すべく、2007年度から「ヴァンフォーレ甲府シニアわくわく健康運動教室」と題し、ボールを使った運動を中心に、様々なプログラムに取り組んでいます。

各自治体からも協力をいただき、クラブと自治体（ホームタウン）が一体となって、地域住民の生活に新しい喜びをもたらすことができるよう取り組んでいます。

また、本年度はスタジアムにて健康運動教室を実施しました。

#### 2016年 会場一覧

会場	実施日	会場	実施日
石和清流公園芝生広場 笛吹市(2008年～)	09月15日	山梨大学医学部G 中央市(2010年～)	11月01日
	09月29日		11月08日
	10月13日		11月15日
	10月20日		11月22日
島上条公園多目的コート 甲斐市(2009年～)	10月19日	三ツ峠フットサルコート 西桂町(2014年～)	11月29日
	10月26日		年度内開催予定
	11月02日		
	11月09日		
	11月16日		

### ヴァンタスフェスティバル

ヴァンタスフェスティバルのヴァンタスとはヴァンフォーレ甲府として積極的に取り組んできた食育推進活動に体育・徳育・知育を含めたプログラムです。

このフェスティバルではサッカーだけではなく、「身近な田舎 山梨」の特色を生かした「自然体験」、「農業体験」を経験していただき、色々な感性を養ってもらいたいという思いもあります。

またサッカーを通して他県の選手との交流、サッカー仲間を全国各地に広めてほしいという狙いもあります。



## ヴァンくん体操



クラブマスコット・ヴァンくんが地域の幼稚園・保育園を巡回しています。「ヴァンくん体操」は地域の専門指導者が子どもの体の発育・発達を促すために考案した体操です。ヴァンくんと一緒に「ヴァンくん体操」を踊ることで、自然と楽しく体を動かし、子どもたちの成長の一助とします。さらに、ヴァンフォーレオリジナル紙芝居で、子どもたちと絵を通じてコミュニケーションを取っています。

## 支援学校訪問



知的障害や肢体不自由など、ハンデキャップを背負った子どもたちと交流会を開き、体を動かすことの楽しさを伝えます。また、交流会の一部を選手自身が企画・運営し子どもたちとふれあう時間を設けています。

## お絵かきコンテスト



生活協同組合パルシステム山梨との共催で、「ヴァンフォーレスポーツお絵かきコンテスト」を実施しています。

小学生以下を対象に、サッカーに限らずスポーツを題材に絵をかいてもらい、2016年度は、1,196通の作品が集まり、ホームゲームで展示しました。

## 選手がホームタウンの学校を訪問



トップチームの選手がホームタウンの小学校を訪問し、自身の経験談を伝えながら児童とふれあうことで、子どもたちの夢を育み、健全育成に寄与することを目的とした活動です。

### 2016年 訪問校一覧

No.	学校名	人数
1	甲府市立新田小学校	47
2	韮崎市立甘利小学校	98
3	韮崎市立北西小学校	30
4	韮崎市立北東小学校	62
全4回 合計		237人



## 病院訪問



病気で入院している子どもたちに少しでも元気や勇気を与えられるよう、地域の病院を訪問し、交流会を開いています。交流会は、プレイルームで開き、選手への質問コーナーをつくらせたり、選手がボールリフティングを披露します。プレイルームへ出てこられない子どもたちのためにも、マスコットや選手が直接病室を回り、ヴァンフォーレグッズなどをプレゼントして交流を深めています。



## ヴァンフォーレふれあいカップ



精神疾患及び知的障がいや有する方々のフットサル大会です。スポーツ振興と保健福祉の普及・啓蒙を図り、社会参加を促進すると共に、山梨県において障がい者フットサル大会を定着させることを目的に開催しています。

# スタジアムで生まれる感動。

さまざまなイベントを通じて子どもからお年寄りまで  
笑顔が溢れるスタジアム！



## AED救護ボランティアスタッフ

安心で安全なスタジアム運営を目的に、クラブ独自の取り組みとして、各スタンドにAEDを所持した救護ボランティアを配置しています。今年の3月に行われたホームゲームにおいて心臓停止となったお客様に対し人命救助を行い、一命を取り留めました。この取り組みに対し、Jリーグからの視察や、山梨県救急救命士会より表彰をいただきました。



## マスコットショー

ヴァンくん&フォーレちゃんによる多彩なパフォーマンスを披露しています。対戦相手のマスコットや地域のご当地キャラクターとの夢のコラボレーションもあり子どもからお年寄りまで楽しんでいただけます。ぜひ、一度マスコットショーを見にスタジアムに足を運んでください。



## キッズチャレンジマッチ

未来のJリーガーのために、試合をする直前のピッチを開放して、ホームタウンの子どもたちを対象に行っています。プロ顔負けのスーパープレーも飛び出し大いに盛り上がりです。今年は11試合34チーム約600人のキッズが憧れのピッチの上で思いっきりボールを追いかけてきました。



## キャンペーン活動への協力

社会貢献活動をされる各種団体の啓発キャンペーンに協力をさせていただいております。試合前やハーフタイムの時間を利用して、啓発パネルで会場を周回したり、大型映像装置を利用して告知・啓発の協力をしています。



### 主な啓発活動

- エイズ予防啓発運動
- 薬物乱用防止啓発運動
- 県警指名手配被疑者捜査強化月間告知協力
- 脳卒中予防啓発
- 山梨県赤十字血液センター 献血啓発運動
- 交通事故防止県民運動
- 人権擁護啓発運動
- 赤い羽根共同募金
- 県警振り込め詐欺防止キャンペーン







# STADIUM

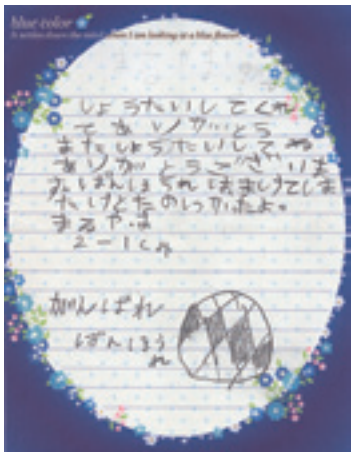


## ヴァンフォーレパーク

焼きそばやたこ焼きなどの定番メニューをはじめ、ここでしか味わえないスタジアムグルメ、バラエティー豊かなグッズ販売、選手サイン会、そして様々なパフォーマンスによるミニステージなど楽しいイベントが盛り沢山。試合だけでなく、家族、仲間と一緒に楽しめる空間です。

## 選手会シート

ヴァンフォーレ甲府選手会では、ホームゲーム全試合の指定席を購入し地元の児童養護施設や福祉施設の皆様をご招待しています。ご招待した施設の職員の方や子どもたちから、たくさんの応援メッセージや絵をいただきました。



サッカーの楽しさを伝えるために、山梨県サッカー協会、甲府市役所サッカー部の方々に協力をいただき、選手会シートの制作を行いました。子どもたちから多くの応援メッセージや絵をいただきました。

## サポーターングスタッフ

ヴァンフォーレ甲府のホームゲーム運営をサポートいただいているボランティアの方々には、チケットもぎりやイベントサポートなどを行っていただいています。登録数は約130名、1試合約80名の方に、支えていただいています。



このほか、試合記録員、大型ビジョン操作補助、イベントサポート、会報発送など様々なお手伝いをしていただいています。

## 山梨県サッカー協会、甲府市役所サッカー一部

スタジアムピッチ看板はすべて、山梨県サッカー協会、甲府市役所サッカー部の方々が設営、撤収をしてくださっています。



## 義援金活動

災害などで被災された「スポーツの力で繋がった仲間」を支援するためにスタジアムに集まった方々に義援金募金活動などを行なっています。



## 精神疾患を有する方、知的障がいを持った方

精神疾患を有する方々や知的障がいを持った方々の社会参加の機会として、試合前日の設営準備をサポートしていただいています。こうした活動が社会参加の一助になればと考えています。



## エコスタジアムプロジェクト

### 日本一のエコスタジアムへ!!

ヴァンフォーレ甲府は、NPO法人スペースふう、県内支援企業・団体の協力を得て2004年からエコスタジアムプロジェクトを始めました。スタジアムでの紙コップ使用をやめ、飲料購入時に100円上乗せして支払い、返却所で100円返金されるデポジット方式によるリユースカップを導入し、ごみ減量化やCO<sub>2</sub>削減に努めています。2006年からエコステーションを設置してごみの分別回収に取り組み、2007年からは一部リユース食器も導入しました。

2010年には「広がれ!小瀬エコスタジアムプロジェクト実行委員会」が立ち上がり、会場にエコブースを開設し環境問題の啓発活動を進めています。グリーン電力試合やステージの電力をすべて太陽光発電で賄う「太陽光発電ステージ」の実施など自然エネルギー利用促進も呼び掛けました。



エコブースではエコ体験や環境啓発活動を行いました。グリーン電力試合や太陽光発電ステージも実施しました。

スタジアムに毎試合エコステーションを開設し、リユース食器やごみの分別回収を推進。大型ビジョンで毎試合CO<sub>2</sub>削減の成果を報告するほか、横断幕を掲げピッチを回って協力を呼び掛けています。



↑ ステージの電力をソーラーパネルで供給

ヴァンフォーレ甲府では山梨県サッカー協会(YFA)と日本サッカー協会(JFA)の協働を図り、山梨県内における新たなる育成システムの確立に努めています。

## JFAユースディベロップメント体制の「モデルFA」とは？

日本サッカー協会(JFA)・Jリーグ・各地域協会(FA)との指導体制の共有化を図ることが実現でき、日本サッカー協会が掲げる「JAPAN'S WAY」の実現に向けオール・ジャパンの体制を構築できる可能性に繋がる取り組みです。

### トレセン活動・指導者養成

「日本サッカーの強化・発展のため、将来日本代表選手となる優秀な素材を発掘し、良い環境・良い指導を与えること」を目的に始まったトレセン活動。山梨県においては、保坂不二夫アカデミーダイレクターが山梨県ユースダイレクター及び、JFAインストラクター(関東サブダイレクター)に就任、その他にも各年代にアカデミーコーチを派遣し更なる発展を目指し活動しています。



### L&Gハッピーサッカー教室



L&Gはレディース&ガールズの略称、山梨県内の女子(女性)のスポーツの普及、サッカーの普及を目指し、フェスティバルを開催しています。

### キッズサッカーフェスティバル



山梨県内6地域で開催しています。各地域の園児(年少)～小学校3年生の子どもたちを対象にしたサッカー教室です。サッカー経験を通してスポーツの楽しさを伝えるとともに、仲間づくりや子どもたちのコミュニケーション育成の場として各会場で楽しいフェスティバルが開催されています。

### JFA「夢」フェスティバル



山梨県サッカー協会と共催し、幼児からシニアまで幅広い世代を対象にしたフェスティバルを開催しています。サッカーやスポーツの楽しさを味わってもらい、生涯にわたってスポーツに親しむことができる基礎づくりや、スポーツを通しての心の育成を図ります。

### キッズ巡回サッカー教室



山梨県内の幼稚園・保育園を巡回してサッカー教室を行っています。サッカーを入り口にして、子どもたちが様々なスポーツに取り組めるようなきっかけづくりをしています。体を動かすことの楽しさや爽快感を伝え、積極的に外で体を動かして遊べるような楽しい時間を提供しています。年間約100園を巡回しています。

# サッカーを通じて豊かなスポーツ文化の創造

## ポジション別講座

サッカーの普及と並行し、「より高いレベルを目指す」子どもたちの為に、山梨県内の3種・4種年代を対象とし「ストライカー講座」「ディフェンダー講座」「ゴールキーパー講座」を開催しています。プロ選手経験のあるコーチ陣らが、ポジション別のより専門的な指導をしています。



## スクール交流戦

山梨県内の活動に留まらず、県外のJクラブを中心に交流戦を行っています。この活動を通じて県内外にサッカー仲間を増やし、コミュニケーション能力の向上も促す目的もあります。



## スクールキャンプ

親元を離れ、仲間とともに自然の中で共同生活をする中で、子どもたちの自立心・自主性・協調性等の醸成を促すことを目的とし開催しています。

自然に触れ合う体験や、ものづくり体験、自炊体験などを通して、子どもたちが自らの頭で考え、判断し、行動し経験から直接学ぶことができるような時間を大切にしています。



## 教員サッカー教室

教員を対象とするサッカー教室を開催しています。幼稚園・保育園・小学校の教員を対象とし、「サッカーの基本技術」や「アイズブレイク」「指導法」「アジリティートレーニング」など、現代の子どもたちが抱える課題を克服するメニューを実技指導しています。



## 放課後スポーツ教室

子どもを取り巻く環境の変化や、親の共働きによる家庭環境の変化等により、小学生が放課後、安全に安心して遊び学ぶ場所の確保が問題となっています。そこで、ホームタウンの教育委員会から依頼を受け、ヴァンフォーレ甲府コーチによる放課後スポーツ教室の開催に協力しております。



## スタジアム建設に向けて



2014年「フットボール専用スタジアム」の建設に向けて、ホームゲーム時などに署名活動を行い10万人近い署名が集まり県に提出しました。

県は建設を前提に、有識者10名からなる「総合球技場検討委員会」を発足し、長野県の総合球技場を視察したほか、月に一回委員会を開催。球技場の規模、建設場所、建設時期等を審議し県当局に提言しました。

県はこれを受けて建設に向けての具体的な検討を進めています。

## 地元大学との業務提携

### 山梨学院大学



2009年2月、ヴァンフォーレ甲府と山梨学院大学は、相互の発展および地域社会貢献活動を目的に業務提携をしました。サッカー競技者および指導者の育成をはじめ、食育、教育、環境(エコ)等の文化・社会的な活動にも取り組んでいます。

また、2013年より弊社クラブ社員をスポーツビジネスの授業の講師として派遣しています。



研修の一環として山梨学院大学長倉ゼミの学生によってキックターゲットの準備・運営・撤収を行っています。

### 山梨大学



山梨大学とは2009年11月、医学部グラウンドを使い、スポーツ振興と地域貢献を図る旨の覚書を結びました。

ヴァンフォーレ甲府がグラウンドを芝生化し、グラウンド管理棟を建て大学側に寄贈。これを受け、トップチームの練習場として使用しています。

## 食育活動



プロスポーツ選手が「アスリートの食事」というテーマのもとに「食の大切さ」を伝えます。授業では児童全員で身体を動かし運動が心身の健康に繋がると同時に食欲を向上させ、しっかりとした食事をすることが活力のある生活を生み出すことを体感してもらいます。

また、座学では選手自身の経験談を交え好き嫌いをせずバランスの良い食事をすることが大切なことを伝えています。

## 国際交流



(株)日建と協力し、2014年はミャンマー、2015年はラオス、2016年はカンボジアにて国際交流活動を実施。



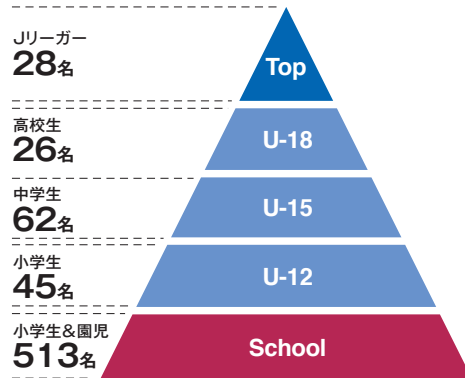
## 八田河川敷グラウンド・クラブハウス

南アルプス市にあるU-18・U-15・U-12・サッカースクールが使用しているグラウンド。照明施設・ネット完備の一面人工芝グラウンドで、2008年春に完成しました。

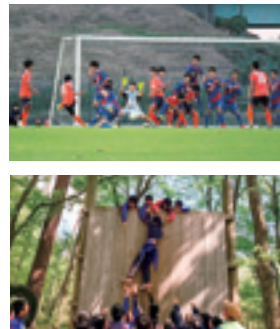


## 地域で育てる子どもたち

ヴァンフォーレ甲府のアカデミー(育成組織)は、普及部門として園児(年中・年長)、小学1~6年生によるサッカースクール、育成部門として小学生によるU-12チーム、中学生によるU-15チーム、高校生によるU-18チームで構成されます。各カテゴリーにおいて、子どもの成長過程に合った指導を行い、トップチームを頂点に見据えた、一貫指導体制を敷いています。さらには、ここ山梨から世界で活躍する選手を輩出できるように努めています。



### U-18



### U-15



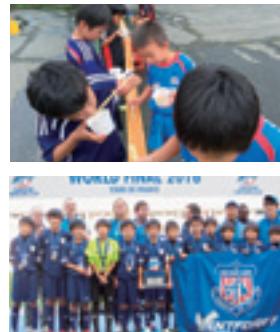
### U-14



### U-13



### U-12



## 2016年成績

- U-18** 高円宮杯 U-18サッカーリーグ 2016 プリンスリーグ関東2部 所属 2016Jユースカップ ベスト16 or 8(10/29時点)
- U-12** ダンネーションズカップ2016 in フランス 世界大会準優勝  
U-12ジュニアサッカーワールドチャレンジ2016 ベスト8  
JA全農チビリンピック8人制少年サッカー大会関東大会 ベスト4

- U-15** 2016 関東ユース(U-15)サッカーリーグ(2部) 6位  
2016 関東ユース(U-13)サッカーリーグ(1部) 1位 (10/22時点)  
高円宮杯 第28回全日本ユース(U-15)サッカー選手権大会 山梨県大会 優勝

# KITO

## 毎日仰ぎ見る富士山をいつまでも美しく!

### キトーの社会貢献活動

富士山は山梨の、そして日本のすばらしい宝物です。富士山はいつまでも美しいままであってほしい、また富士山が育ててきた水と緑と命を守り、心の故郷としての美しい富士山を後世に残したいという思いから、キトーは、今年も富士山の清掃活動を実施しました。

### 社会貢献活動に関するキトーの考え方

キトーは“企業活動ができることを、地域社会に感謝する”との思いから、さまざまな社会貢献活動に取り組んでいます。

### 活動報告

9月17日(土)、今回で6回目となる富士山清掃活動を、富士山クラブのご協力のもと行いました。今回は、キトーの社員と家族を含め73名が参加しました。タイヤや鉄パイプといった大きなものから、空き缶やガラスのかけら、一般家庭のゴミまで、ありとあらゆるゴミが投棄されていました。回収したゴミの総重量は1tを超え、切ない気持ちになりましたが、「みんなで日本の遺産を綺麗に保っていきたい」、「一人ひとりが自然保護や環境問題を考え、美しい富士山を守りたい」との声が聞かれました。キトーは、富士山のごみゼロを目指し、今後も積極的に清掃活動に取り組んでいきます。



# KITO

株式会社キトー 本社工場

〒409-3853

山梨県中巨摩郡昭和町築地新居2000

TEL.055-275-7521

URL.<http://kito.com/jp>

## がんばれ! ヴァンフォーレ甲府

私たちキトーは、『地域社会に貢献する』という同じ理念を持つ  
ヴァンフォーレ甲府を応援しています。

# 2016 VENTFORET KOFU OFFICIAL SPONSORS

スポンサー皆さまのご支援に心から感謝申し上げます







## ユニフォームスポンサー









 東京エレクトロン山梨
 



## 練習着スポンサー

## 地域交流ウェアスポンサー















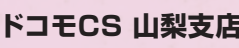

## ユニフォームサプライヤー

## オフィシャルチケットングパートナー

## ビジョンスポンサー

**ドリンクサプライヤー** **オフィシャルグッズパートナー** **パルシステムロードスポンサー** **コミュニケーションパートナー** **地域パートナー**

## ピッチ看板スポンサー

浅川熱処理 アシストエンジニアリング アドブレン社 アルプスワイン 印傳屋 上原勇七 エステイグイ オギノ 甲斐日産自動車 キト 金精軒製菓 グローバルハウス くろがねや コイケ 小泉 甲州リハビリテーショングループ	甲府キンダイサービス 甲府警備保障 甲府商工会議所 甲府信用金庫 甲府ビルサービス 甲府富士屋ホテル KOKUSAI-GROUP 坂本建運 サニカ サンキムラヤ サンニチ印刷 山日YBSグループ 三和リース JAグループ山梨 シミズオクト	清水建設 清水工業 鈴健興業 住友電工デバイス・イノベーション 生活協同組合パルシステム山梨 セコム山梨 セブーン・イレブン・ジャパン タンザワ 都留信用組合 帝京科学大学 テレビ山梨 トップホームズ 内藤ハウス 日医工山梨グループ 日建	日本軽金属 日本ネットワークサービス 日本連合警備 ネオシステム ネットヨタ甲斐 早野組 富国生命保険相互会社甲府支社 富士観光開発 ヘルクラシック ホテル鐘山苑 ホンダカーズ山梨 マルアイ メモワール ハケ岳リゾートアウトレット ヤマト運輸	山梨ガーデン 山梨学院大学 山梨交通 山梨信用金庫 山梨中央銀行 山梨トヨタ自動車 山梨日新聞社 山梨文化会館 山梨放送 リコージャパン 梨北農業協同組合 YSKe-com ワイ・シー・シー YBST&L
--	---	---	---	---

## ベンチ広告スポンサー

## バックスタンドバナーズスポンサー

タイタ 横浜家系ラーメン大黒屋 山梨中央銀行 クスリのサンロード 武田広告社 内藤家具インテリア工業 西東京予備校 MAXISエデュケーション メディアブレイン

## 砂場保護シートスポンサー

## 担架広告スポンサー

## 応援定期預金スポンサー

## カート看板スポンサー

天鳥 桂精機製作所 三栴建設 大丸金属 日医工山梨グループ 甲府信用金庫 都留信用組合 アポーグループ スパランドホテル内藤

## ベンチ前看板スポンサー

## 第4の審判ベンチ広告スポンサー

## ビブススポンサー

シップス にこにこクリニックこでら小児科 フジオ ニュー平和グループ いちやまマート 昭和大学 タカギ 笛吹中央病院 ラボ・テック

## フェンス横断幕スポンサー

## メインスタンドバナーズスポンサー

アーク甲府店 アーバングリーン八田 燈屋 アドヴォネクスト アップル車検 アマノ樹工 アルプス イオンモール甲府昭和 今井整形外科医院 英雅堂グループ エクステリア中川 LODクリエイション エンドレスハウザー山梨 王子製紙 オオキ 小澤こころのクリニック 角市 キッツ 旭陽電気 クア・アンド・ホテル 賈川整形外科病院 くつま整形外科医院 クレバークリエイティブ グローバルメディカル K-ぱっか ケイビイワイ 健康科学大学 光彩工藝 甲州勝沼ぶどうの丘 甲州ほうとう小作	甲府駅ビル セレオ甲府 甲陽建機リース KONAYA HOTEL 五味新聞店(甲府) 米福 近藤モーターズ 佐藤渡辺 サントリー酒類 サンフジ企画 幸せの丘ありあす 正直堂 シンク センチス21 ソネット 中央葡萄酒 鶴田電気 デリシャス通り 東京ガス山梨 東住機器販売 トヨタレンタリース山梨 トラビスジャパン 中島鶏卵市場 肉の岩野 西鉄旅行 日産山梨会 日本公認会計士協会東京会山梨県会 日本製紙 日本通山梨支店 ニュースコム 韭崎本町運送	パイの家エムワン 疾測量 笛吹農業協同組合 富士急行 藤二誠 フルーツ山梨農業協同組合 芙蓉建設 マルモ ミサワホーム甲信 ミツ輪産業 ミヨシグループ やきまる 山交百貨店 やまと 山梨CATV 山梨貨物自動車 山梨ジャパンパトロール警備 山梨スズキ販売 山梨ダイハツ販売 山梨中央広告社 山梨トヨペット 山本基礎工業 ユウシステム ユニー(アビタ) ユニフローティジャパン 湯村自動車学校 エコハマタイヤジャパン山梨カンパニー 竜王新聞センターOkada ワインクラブ	勝沼醸造 協和エクシオ So-net 武田広告社 ナカコミ建設 宮坂醸造
--	--	---	--------------------------------------

## メインスタンド最前列バナー

ウイングファット カーロファーム 向山塗料

## ボール台スポンサー

## エコパートナー

三井住友海上 角屋ハウジング はくばく 山梨中央銀行 山梨信用金庫

## その他のスポンサー

## サポートカンパニー

空海 果物王国 ココアーズ スポーツデポ 田丸 日清オイログループ 濱商 富士野屋夕亭 山梨県交通安全協会 山梨県法人会連合会 らーめん食堂れんげ	アウゲン田辺眼科 小川歯科医院 甲府ビルサービス 小松電工 シルクふれんどりい スパランドホテル内藤 積翠寺温泉要害 ゼロ・ディービー	美容室ZELE ブルーアース 古屋法律会計事務所 所 ホテル神の湯温泉 丸十山梨製パン 薬石の湯 塊泉 湯めみの丘
---	--	--

